

事業番号	02 08 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	□当初要求	□当初予算案	■補正予算案	□点検
事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課	
	実施期間	不明～	E-mail	kokusai @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

- ・人口減少下においては、国内市場の縮小や人手不足など諸課題の解決に向けて、世界の活力や知見を積極的に取り込み、経済や社会のグローバル化を進める必要がある。
- ・そのためにも、友好提携都市等との連携・協力による青少年の相互訪問交流や次代の国際交流を担う人材育成などを通じて世界とのネットワークを強化するとともに、世界を広く見る視点をもつ人材を養う必要がある。

2 事業目的

- ・海外の活力や知見を取り入れるために、海外との交流を拡充するとともに、友好都市や県人会との相互理解を深めるための交流機会を充実し、海外ネットワークの強化を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①国際関係パートナーシップの強化

- ・海外渡航に係る経費が見込みを下回ったことにより、国際関係パートナーシップ強化事業を減額
- ・執行見込額の確定によりウクライナ避難民支援事業を減額

※その他の事業は当初予算のとおり

②次代の国際交流を担う人材の育成など県民の国際感覚の醸成

当初予算のとおり

③海外県人会との交流

当初予算のとおり

④自治体国際化協会職員派遣事業費

- ・海外事務所に派遣されている職員の手当が見込みを上回ったため増額

⑤一般旅券事務費

- ・円安等により旅券申請手数料収入が見込みを下回ったため財源更正

4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移	実績			
②-1	大学生国際交流リーダーの参加人数	人	26	30	↗	43	↗	32	↙	↙	事業の活性化及び多様性を測るための指標として設定。過去3年間（R4～R6）の平均値から同程度を維持する。
②-2	大学生国際交流リーダーの満足度（5段階）	点	5.0	4.5	↘	4.3	↘	4.7	↙	↙	リピーターを獲得できる事業内容となっているかをモニタリングするための指標として設定。既に高水準の満足度を得ているため、この水準を維持する4.7点を目標とした。
②-3	国際交流員の派遣満足度	点	4.79	4.63	↘	4.81	↗	4.70	↙	↙	県民のニーズに応える事業内容となっているかをモニタリングするための指標として設定。過去3年間（R4～R6）の平均値から同程度の水準を維持する。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況				目標 年／ 数値
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	
3-1⑤	移住・交流・多様なかかわりの展開							

6 事業コスト

(単位: 千円、人)

区分	予算額						決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	267,799	△ 17,634	△ 17,634	250,165	113,950		8.0
R6年度	0	207,494	9,869		217,363	73,710	199,589	8.0
R5年度	0	179,654	△ 1,476		178,178	63,623	166,829	8.5

事業番号	02 08 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）	□当初要求	□当初予算案	■補正予算案	□点検
事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課	

細事業No.	細事業名	R5年度予算現額	R6年度予算現額	R7年度予算
1	国際化啓発推進事業費	33,355 千円	42,701 千円	予算現額 うち今回 補正額 56,790 △ 21,372 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	中国・中南米との青年交流事業	直接 委託	中国河北省及び中南米日系人社会との相互協力関係を保つとともに、国際交流親善に寄与するため、日本語や日本文化等を学ぶ研修員の受入れを行う 受入れ：5名（中国）、1名（中南米）	
2	国際関係パートナーシップ強化事業	委託 直接	友好提携都市等との連携を強化し、相互理解を深めるとともに、観光・経済分野で相互利益を創出するため、県内青少年との相互交流事業を実施 ・外国人材の受入れや友好都市との交流に資するネットワークを強化 ・国内外のJET経験者とのネットワークを強化 ・大学生国際交流リーダー育成 ・韓国江原道から職員を招聘 (海外渡航に係る経費が見込みを下回ったことによる減額) 県内大学生中国派遣：1回、江原道招聘：1回、ミズーリ大学生受入：1回	
3	通訳職員設置事業	直接	海外業務や外国人県民への対応のため、県の国際関連業務の通訳及び外国語による資料の作成を行う 通訳翻訳件数：150件（英語）、100件（中国語）	
4	国際交流員設置事業	直接	県民の異文化理解の促進や国際交流の機運醸成等を図るため、英語圏、中国及び韓国出身の職員を配置し、教育機関や地域の講座等に派遣する 国際交流員派遣件数：170件	
5	ウクライナ避難民支援事業	補助金	県内に滞在するウクライナ避難民の生活を支援するため、支援金の支給や市町村など受入団体への助成を行う（執行見込額の確定による減額） 支給人数：0人	
6	海外向け長野県PRツール制作事業	委託	海外との交流を促進するため、観光、ものづくり、健康長寿等の長野県の強みや魅力を海外に向けてアピールする冊子を作成する 海外向けPR冊子作成：一式	

細事業No.	細事業名	R5年度予算現額	R6年度予算現額	R7年度予算
2	河北省・北京市友好提携事業費	5,338 千円	10,523 千円	予算現額 うち今回 補正額 7,809 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	中国大学生インターンシップ活用事業	直接	長野県と河北省の青少年交流の一層の深化及び更なるネットワーク強化を図るため、中国河北大学の学生をインターンシップ生として受入れ 研修機関：2か月	
2	長野県河北省友好提携40周年記念関連事業	直接 委託	令和5年度に実施した友好提携40周年事業の成果を具現化するため、河北省からの訪問団を受入れ 河北省訪問団受入れ：1回	
3	河北省・北京市との冬季スポーツ交流協力推進事業	負担金	令和5年度に新たに覚書を締結した北京市や河北省とスキー・青少年交流事業を実施 スキー・青少年交流事業：2回	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算	
3	海外県人会連携事業費	1,824 千円	14,573 千円	予算現額 うち今回 補正額 8,196 0 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	海外県人会運営費補助金	補助金	本県出身の移住者の移住先国の日系人社会の発展に協力し、本県との友好関係を促進するため、ブラジル及びアルゼンチンの海外県人会の運営や各種事業に対し、補助金を交付 定期総会の開催：各1回（そのほか役員会・行事の開催）		
2	海外県人会次世代人材育成事業	委託 直接	海外県人会から次世代を担う若手会員を研修員として受け入れ、海外との人的ネットワークを強化 来県者数：2名		

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
4	自治体国際化協会職員派遣事業費	11,829 千円	10,461 千円	予算現額 うち今回 補正額 24,754 3,738 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	自治体国際化協会海外事務所派遣事業	直接	(一財)自治体国際化協会本部及び海外事務所に職員を派遣し、実務型の長期派遣研修を実施（職員の手当が見込みを上回ったことによる増額） 派遣職員：ロンドン事務所1名、ニューヨーク事務所1名、クレア東京本部1名	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
5	一般外事事務費	31,778 千円	29,783 千円	予算現額 うち今回 補正額 29,681 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	一般外事事務	負担金 直接	県内自治体の国際化の推進及び教育現場での外国語教育の充実を図るため、 (一財)自治体国際化協会の海外事務所整備に係る分担金の支出や外国青年招致事業を実施 分担金：28,000千円	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
6	一般旅券事務費	94,054 千円	109,322 千円	予算現額 うち今回 補正額 122,935 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	一般旅券事務	直接 委託	法定受託事務である一般旅券発給等に係る申請の受理、作成及び交付事務を適正に実施するとともに、電子申請の運用及びオンライン決済を推進（手数料収入が見込みを下回ったことによる財源更正） 10地域振興局並びに飯田市、小諸市、千曲市及び軽井沢町に窓口を開設	